

苫小牧市 第六次生涯学習推進基本計画

すべての人が学び続けることで活躍できる社会の実現



苫小牧市教育委員会

はじめに

本市では、「学ぶ喜びがあふれる文化の薫るまち」を目指し、事業推進のための個別計画として、平成 30 年に 5 か年計画で第五次苫小牧市生涯学習推進基本計画を策定し、諸施策を推進してまいりました。

少子高齢化が進み、人生 100 年時代が到来、また、人工知能（A I）などの先端技術が高度化、新型コロナウイルス感染症への対応など、社会の在り方そのものが劇的に変わる状況が生じつつあります。

このような時代の中で、地域社会の課題も多岐にわたり複雑化、高度化しているため、その変化に合わせた市民の多様な学びのニーズに応えていくことが求められています。

市民が生涯にわたり、あらゆる機会、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に発揮できる生涯学習社会の実現には、一人一人の望む学びやライフステージに応じた学習機会の充実が不可欠であると考えております。また、社会構造の変化の中で先を見通すことがなお一層難しい時代には、様々な課題を解決するための取組を進めていくことが必要です。

第五次苫小牧市生涯学習推進基本計画が、策定から計画期間の 5 か年が経過することから、これまでの計画の実績、評価に基づき、更なる市民の生涯学習の推進と振興を目指し、次の 5 年間に向けた「第六次苫小牧市生涯学習推進基本計画」を策定しました。

本市は、令和 5 年 4 月から「苫小牧市総合計画第 7 次基本計画」がスタートします。

また、「苫小牧市教育大綱」も同年 4 月に改定することから、「苫小牧市総合計画第 7 次基本計画」「苫小牧市教育大綱」との整合性を図りながら、本計画を策定してまいりました。

今後も、第六次苫小牧市生涯学習推進基本計画に基づき、諸施策の積極的な推進に努めてまいりますが、本計画が市民の皆様の生涯学習を支え、その活動の成果を本市の魅力あるまちづくりや地域づくりに生かしていただけるように、市民の皆様をはじめ、関係の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、苫小牧市社会教育委員の皆様をはじめ、貴重なご意見やご提案をいただきました市民の皆様に心から厚く御礼申し上げます。

令和 5 年 3 月

苫小牧市教育委員会

教育長 福原 功

目 次

1 第六次苫小牧市生涯学習推進基本計画の策定について

計画の背景と目的	1
計画の位置付け、期間、点検と評価	2・3
計画の策定方針	3
計画で目指す姿と基本施策	9
施策の体系	10

2 各施策の展開

基本施策Ⅰ 主体的に生涯学習を続け、郷土の発展を支えるひとづくり

推進の方向性1 個性とライフステージに合わせた学ぶ機会の充実	12
--------------------------------	----

基本施策Ⅱ いつでも、誰とでも学べる環境づくり

推進の方向性2 学習グループや企業・団体との連携	16
推進の方向性3 I C Tの活用による学習環境の充実	18
推進の方向性4 地域・市民、高等教育機関と連携した協働体制の充実	20

基本施策Ⅲ 文化・芸術がいつも身近にあるまちづくり

推進の方向性5 文化・芸術に触れる機会、環境の充実	22
---------------------------	----

資 料

1. 第六次苫小牧市生涯学習推進基本計画に係る諮問書・答申書	25・26
2. 計画策定に携わった関係者名簿	27
3. 市民からの意見募集（パブリックコメント）結果	28